

学校コード G120110105966

注3

設置年度 令和 4年度
計画の区分： 高等専門学校^{注1}の学科の設置

事前相談

^{注2}
長野工業高等専門学校 工学科

【事前相談】 設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

独立行政法人国立高等専門学校機構
令和5年5月1日現在

作成担当者	
担当部局(課)名	学生課
職名・氏名	ガクセイカキョウムカホリウ サイトウ ダイキ 学生課教務係長・齊藤 大起
電話番号	026-295-7017
(夜間)	026-295-7017
e-mail	kyomu@nagano-nct.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

<工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. 既設大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	21
6. 附帯事項等に対する履行状況等	27
7. その他全般的事項	28

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

独立行政法人国立高等専門学校機構

(2) 大学名

長野工業高等専門学校

(3) 調査対象大学等の位置

〒381-8550
長野県長野市大字徳間716

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タニグチ イサオ) 谷口 功 (平成28年4月1日)		
校長	(エザキ ヒサカズ) 江崎 尚和 (令和4年4月1日)		
工学科長	(ハマグチ ナオキ) 濱口 直樹 (令和4年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)

令和5年度に報告する内容 → (5)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和5年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
工学科 (准学士(工学))	工学関係	5年	200人	2年次 人 3年次 人 4年次 人	1000人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	200人 (-) [-]	- (-) [-]	200人 (-) [-]	- (-) [-]	1.02倍	-	1.03倍	-	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	279 (-) [-]	- (-) [-]	239 (-) [-]	- (-) [-]					
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	279 (-) [-]	- (-) [-]	239 (-) [-]	- (-) [-]					
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	207 (-) [-]	- (-) [-]	203 (-) [-]	- (-) [-]					
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	206 (-) [-]	- (-) [-]	203 (-) [-]	- (-) [-]					
入学定員超過率 B/A									1.03		1.01						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
- ・ なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- ・ なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	206 (-)	- (-)	204 (1)	- (-)	令和5年度1年次留年者1名及び2年次留年者3名については、既に設置している学科の留年者が、調査対象学科に転学科したことによりカウントしたもの。	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	209 (3)	- (-)		
3年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()		[] ()
4年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()		[] ()
5年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()		[] ()
計			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()		[] ()

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	206 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	413 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{206} = \boxed{0} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{413} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<工学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文・社会科学系科目	基礎国語Ⅰ	1通	2			1						
	基礎国語Ⅱ	2通	2			1						
	応用国語	3通	2			1	1					
	実践国語	4後	2			1						
	地理総合	1通	2			1						
	歴史総合	2通	2			1						
	公共	3前	1					1				
	倫理学	4後	2					1				
	長野・信濃と文学(長野学)	4前		2		1						
	アジアの中の長野(長野学)	4・5前		2		1						
	象山学(長野学)	4・5前		2			1					
	長野の思想(長野学)	4・5前		2				1				
	信濃の美術(長野学)	4・5前		2							1	
	東洋史	4・5後		2		1						
	社会哲学	4・5後		2				1				
	日本社会史	4・5後		2			1					
	法学	4・5後		2								1
	国際経済学	4・5後		2								1
小計(18科目)	-	-	15	20	0	2	2	1	0	0	0	兼3
自然科学系科目	基礎数学A	1通	2									1
	基礎数学B	1通	4			1	2					
	化学Ⅰ	1通	2			1	1					
	化学Ⅱ	2通	2			1	1					
	微分積分Ⅰ	2通	4			2	1					
	線形代数Ⅰ	2通	2									1
	線形代数Ⅱ	3前	1			2						
	微分積分ⅡA	3通	2			1	1					
	微分積分ⅡB	3後	1			1						1
	確率統計Ⅰ	3後	1			1	2					
	数学特論	4後		2			1					
	ベーシックサイエンスラボ	1後	1			3	2					
	物理Ⅰ	2通	2				1					
物理Ⅱ	3通	2			1							
地球科学(長野学)	5前	2			1							
小計(15科目)	-	-	28	2	0	6	5	0	0	0	0	兼2
外国語系科目	グローバルエンジニア基礎演習Ⅰ	1後	1			1	1					
	グローバルエンジニア基礎演習Ⅱ	2通	2			3	2					1
	総合英語Ⅰ	1通	4			1	2					
	コミュニケーション・グラマーⅠ	2前	1			1						
	総合英語Ⅱ	2通	4			1	1					
	コミュニケーション・グラマーⅡ	3通	2				1					
	総合英語Ⅲ	3通	2			1	2					
	Expressing Opinions	4前	2				1					
	中国語	4後		2								1
ハングル	4後		2								1	
実践英語	4後		2			1						
小計(11科目)	-	-	18	6	0	5	5	0	0	0	0	兼3
スポーツ科学系科目	保健体育Ⅰ	1通	2			2	1					1
	ウェルネス・アウトドア	1前	1			1	1					
	保健体育Ⅱ	2通	2				1					1
	保健体育Ⅲ	3通	2			1	1					
	スポーツⅠ	4前	1			1	1					
	スポーツⅡ	5後	1			1	1					
	アウトドア演習(長野学)	4・5前		1		1	1					
	ウィンタースポーツ(長野学)	4・5後		1		1	1					
小計(8科目)	-	-	9	2	0	2	1	0	0	0	0	兼1

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文・社会科学系科目	基礎国語Ⅰ	1通	2			1						
	基礎国語Ⅱ	2通	2				1					
	応用国語	3通	2			1	1					
	実践国語	4後	2			1						
	地理総合	1通	2			1						
	歴史総合	2通	2					1				
	公共	3前	1					1				
	倫理学	4後	2					1				
	長野・信濃と文学(長野学)	4前		2		1						
	アジアの中の長野(長野学)	4・5前		2		1						
	象山学(長野学)	4・5前		2			1					
	長野の思想(長野学)	4・5前		2				1				
	信濃の美術(長野学)	4・5前		2								1
	東洋史	4・5後		2		1						
	社会哲学	4・5後		2				1				
	日本社会史	4・5後		2			1					
	法学	4・5後		2								1
	国際経済学	4・5後		2								1
小計(18科目)	-	-	15	20	0	2	3	0	0	0	0	兼3
自然科学系科目	基礎数学A	1通	2									1
	基礎数学B	1通	4					1				2
	化学Ⅰ	1通	2					1				
	化学Ⅱ	2通	2					1				
	微分積分Ⅰ	2通	4					1	2			
	線形代数Ⅰ	2通	2									1
	線形代数Ⅱ	3前	1					1				1
	微分積分ⅡA	3通	2					1	1			
	微分積分ⅡB	3後	1									1
	確率統計Ⅰ	3後	1					1	2			
	数学特論	4後		2					1			
	ベーシックサイエンスラボ	1後	1					2	2			
	物理Ⅰ	2通	2					1				
物理Ⅱ	3通	2					1					
地球科学(長野学)	5前	2					1					
小計(15科目)	-	-	28	2	0	4	5	0	0	0	0	兼4
外国語系科目	グローバルエンジニア基礎演習Ⅰ	1後	1			1						
	グローバルエンジニア基礎演習Ⅱ	2通	2					3				4
	総合英語Ⅰ	1通	4			1	2					
	コミュニケーション・グラマーⅠ	2前	1			1						
	総合英語Ⅱ	2通	4					1				2
	コミュニケーション・グラマーⅡ	3通	2					1				
	総合英語Ⅲ	3通	2			1	2					
	Expressing Opinions	4前	2					1				
	中国語	4後		2								1
ハングル	4後		2								1	
実践英語	4後		2					1				
小計(11科目)	-	-	18	6	0	2	5	0	0	0	0	兼8
スポーツ科学系科目	保健体育Ⅰ	1通	2			1	1			1		
	ウェルネス・アウトドア	1前	1					1			1	1
	保健体育Ⅱ	2通	2				1			1		
	保健体育Ⅲ	3通	2			1	1					
	スポーツⅠ	4前	1			1	1					
	スポーツⅡ	5後	1			1	1					
	アウトドア演習(長野学)	4・5前		1		1	1					
	ウィンタースポーツ(長野学)	4・5後		1		1	1					
小計(8科目)	-	-	9	2	0	1	1	0	1	0	0	兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	ZUKUDASEゼミ	1前	1			12	11	1				
	芸術	1後	1									2
	小計(2科目)	—	2	0	0	12	11	1	0	0		兼2
	日本語	3通	2									1
	留学生科目 日本語コミュニケーションスキル	4前	2			1	1					1
小計(3科目)	—	6	0	0	1	1	0	0	0		兼1	
専門科目(全系共通)	ものづくり基礎工学	1通	2			11	5	1	1			
	ものづくり基礎実験	1通	2			8	6	3	1			
	エンジニアリングデザイン入門	2前	1			3	2					
	ベクトル解析	4後	2			1	1					
	フーリエ解析	4前		2		1	1					
	複素関数論	4後		2		1						
	確率統計Ⅱ	4前		2			2					
	応用物理Ⅰ	4前	1			1						
	サイエンスラボ	4前	1			3	2					
	応用物理Ⅱ	4後	2			1						
	エンジニアリングデザイン実践	4通	4			7	10	2	1			
	実務訓練A	4通		1								
	実務訓練B	4通		2								
	卒業研究	5通	8			18	19	4	3			
	小計(14科目)	—	23	9	0	22	24	4	3	0		兼0
サイエンス科目	情報リテラシー	1前	1						1			
	情報処理入門	2前	1						1			
	ネットワーク基礎	3前	1						1			
	データサイエンス入門	4前	2				1					
小計(4科目)	—	5	0	0	0	1	0	1	0		兼0	
副専攻科目	ロボット工学概論	4・5前		2		1						
	航空工学概論	4・5前		2		1	2					
	数値計算法概論	4・5後		2			1					
	環境生態学概論	4・5前		2			1					
	環境都市工学概論	4・5後		2			1					
	環境防災学概論	4・5後		2		1						
	自然エネルギー概論	4・5前		2					1			
	電気工学概論	4・5前		2		1						
	デジタル回路概論	4・5後		2		1						
	サーバ構築演習	4・5後		1		1						
	データサイエンス応用	5前		2			1					
	英語プレゼンテーション基礎	4・5前		2			1					
	キャリア演習	5後		2								
	海外研修	5後		2								
	特別学修	5後		2								
小計(15科目)	—	0	29	0	6	7	0	1	0		兼0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	ZUKUDASEゼミ	1前	1			10	10		1			
	芸術	1後	1									2
	小計(2科目)	—	2	0	0	10	10	0	1	0		兼2
	日本語	3通	2									1
	留学生科目 日本語コミュニケーションスキル	4前	2			1	1					1
小計(3科目)	—	6	0	0	1	1	0	0	0		兼1	
専門科目(全系共通)	ものづくり基礎工学	1通	2			8	10		3			
	ものづくり基礎実験	1通	2			8	10		4			
	エンジニアリングデザイン入門	2前	1			2	2		1			
	ベクトル解析	4後	2			1	1					
	フーリエ解析	4前		2		1	1					
	複素関数論	4後		2		1						
	確率統計Ⅱ	4前		2			2					
	応用物理Ⅰ	4前	1			1						
	サイエンスラボ	4前	1			3	2					
	応用物理Ⅱ	4後	2			1						
	エンジニアリングデザイン実践	4通	4			11	8		1			
	実務訓練A	4通		1								
	実務訓練B	4通		2								
	サーバ構築演習	4・5後		1		1						
	データサイエンス応用	5前		2		1						
英語プレゼンテーション基礎	4・5前		2			1						
キャリア演習	5後		2									
海外研修	5後		2									
特別学修	5後		2									
卒業研究	5通	8			26	18	1	5				
小計(20科目)	—	23	20	0	29	23	1	4	0		兼0	
サイエンス科目	情報リテラシー	1前	1			2	2		1			
	情報処理入門	2前	1			2	1	1				
	ネットワーク基礎	3前	1				1					
	データサイエンス入門	4前	2			1						
小計(4科目)	—	5	0	0	3	2	1	1	0		兼0	
副専攻科目	ロボット工学概論	4・5前		2		1						
	航空工学概論	4・5前		2		1	2					
	数値計算法概論	4・5後		2			1					
	環境生態学概論	4・5前		2		1						
	環境都市工学概論	4・5後		2			1					
	環境防災学概論	4・5後		2		1						
	自然エネルギー概論	4・5前		2					1			
	電気工学概論	4・5前		2		1						
	デジタル回路概論	4・5後		2		1						
小計(9科目)	—	0	18	0	6	4	0	1	0		兼0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	プログラミング基礎	2後	1			1						
	電気回路Ⅰ	2通	2			1	1					
	論理回路Ⅰ	2後	1			1						
	論理回路Ⅱ	3前	1			1						
	電磁気学Ⅰ	3通	2			1	1					
	マイクロコンピュータ	3通	2			1						
	情報エレクトロニクス実験Ⅰ	2通	2			10	6	1	2			
	情報エレクトロニクス実験Ⅱ	3通	4			9	6	1	2			
	情報エレクトロニクス実験Ⅲ	4通	4			9	6	1	2			
	情報エレクトロニクス実験Ⅳ	5前	2			8	6	1	2			
小計(10科目)	—	—	21	0	0	10	6	1	2	0	兼0	
電気エレクトロニクス系	電気電子計測	3通		2		1						
	電子物性工学	3後		1			1					
	電気回路Ⅱ	3通		2				1				
	電気回路Ⅲ	4前		2		1						
	電磁気学Ⅱ	4前		2			1					
	電子回路	4通		4		1						
	電力工学	4後		2		1						
	電気機器	4前		2		1						
	電気電子製図	4前		1				1				
	半導体工学	4前		2			1					
	パワーエレクトロニクス	4後		2		1						
	ワイヤレス伝送	4後		2		1						
	自動制御	5前		2		1						
	電気電子材料	5前		2			1					
高電圧工学	5後		2					1				
電気電子応用	5後		2		1							
デジタル通信	5前		2			1						
電気法規	5後		2		1							
小計(18科目)	—	—	0	36	0	4	2	1	1	0	兼0	
情報エレクトロニクス系	アルゴリズムとデータ構造	3通		2		1						
	インターネット理論	3後		1		1						
	メディア情報処理	3後		1		1						
	情報セキュリティ	3後		1		1						
	オブジェクト指向	3後		1		1						
	計算モデル	3後		1		1						
	コンパイラ	4通		4		1						
	計算機アーキテクチャ	4後		2		1						
	シミュレーション	4前		2		1						
	集積回路設計	4前		2		1						
	オペレーティングシステム	5前		2		1						
	画像処理	5前		2		1						
	ソフトウェア工学	5通		4		1						
情報数理	5前		2		1							
情報理論	5後		2		1							
デジタル電子回路	5前		2		1							
システム工学	5後		2		1							
小計(17科目)	—	—	0	33	0	3	4	0	0	0	兼0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	プログラミング基礎	2後	1									1
	電気回路Ⅰ	2通	2			1						
	論理回路Ⅰ	2前	1			1						
	論理回路Ⅱ	3前	1							1		
	電磁気学Ⅰ	3通	2			1	1					
	マイクロコンピュータ	3通	2			1						
	情報エレクトロニクス実験Ⅰ	2通	2			1	1			1		
	情報エレクトロニクス実験Ⅱ	3通	4			11	4			2		
	情報エレクトロニクス実験Ⅲ	4通	4			11	4			2		
	情報エレクトロニクス実験Ⅳ	5前	2			10	4			2		
小計(10科目)	—	—	21	0	0	12	4	0	2	0	兼1	
電気エレクトロニクス系	電気電子計測	3通		2		1						
	電子物性工学	3後		1			1					
	電気回路Ⅱ	3通		2					1			
	電気回路Ⅲ	4前		2		1						
	電磁気学Ⅱ	4前		2			1					
	電子回路	4通		4		1						
	電力工学	4後		2		1						
	電気機器	4前		2		1						
	電気電子製図	4前		1				1				
	半導体工学	4前		2			1					
	パワーエレクトロニクス	4後		2		1						
	ワイヤレス伝送	4後		2		1						
	自動制御	5前		2		1						
	電気電子材料	5前		2			1					
高電圧工学	5後		2					1				
電気電子応用	5後		2		1							
デジタル通信	5前		2			1						
電気法規	5後		2		1							
小計(18科目)	—	—	0	36	0	4	2	1	1	0	兼0	
情報エレクトロニクス系	アルゴリズムとデータ構造	3通		2		1						
	インターネット理論	3後		1		1						
	メディア情報処理	3後		1		1			1			
	情報セキュリティ	3後		1		1			1			
	オブジェクト指向	3後		1		1			1			
	計算モデル	3後		1		1			1			
	コンパイラ	4通		4		1			1			
	計算機アーキテクチャ	4後		2		1			1			
	シミュレーション	4前		2		1			1			
	集積回路設計	4前		2		1			1			
	オペレーティングシステム	5前		2		1			1			
	画像処理	5前		2		1			1			
	ソフトウェア工学	5通		4		1			1			
情報数理	4前		2					1				
情報理論	4後		2					1				
デジタル電子回路	5前		2		1			1				
システム工学	5後		2		1			1				
小計(17科目)	—	—	0	33	0	3	4	0	0	0	兼0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	工作実習	2通	4			2	2					
	機械工作学Ⅰ	2前	1				2					
	機械設計製図Ⅰ	2後	1				1					
	機構学	3前	1			2						
	工業力学	3通	2			1	1					
	ロボット製作実習	3後	2				3	1				
	制御基礎実習	3前	1			1	2	1				
	電気回路	3前	1				1					
	計測工学	3後	1			1						
	機械設計製図Ⅱ	3後	1					1				
	機械設計製図Ⅲ	4通	2				2					
	工学実験	4通	4			5	10	3				
	小計(12科目)	—	—	21	0	0	6	10	3	0	0	兼0
専門科目 (機械ロボティクス系)	材料工学	3通		2			2					
	材料力学	3通		2		1	1					
	メカトロニクス	4前		2			1					
	設計工学	4後		2			1					
	機械力学Ⅰ	4後		2			2					
	熱力学Ⅰ	4前		2			1					
	流体工学Ⅰ	4前		2		1						
	流体工学Ⅱ	4後		2		1						
	ロボット工学Ⅰ	5前		2			1					
	制御工学Ⅰ	5前		2			1					
	電磁気学	4前		2		1						
	電子工学	4後		2		1						
	電子回路	4後		2		1						
	熱力学Ⅱ	4後		2			1					
	伝熱工学	5前		2			1					
	生産システム工学	5前		2			1					
	航空宇宙工学	5前		2		1	2					
	マイクロコンピュータ	5前		2		1						
	デジタル回路	5前		2		1						
	ロボット工学Ⅱ	5後		2		1						
制御工学Ⅱ	5後		2			1						
機械力学Ⅱ	5前		2			1						
機械工作学Ⅱ	5前		2		1							
機械工作学Ⅲ	5後		2			1						
小計(24科目)	—	—	0	48	0	6	10	0	0	0	兼0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	工作実習	2通	4				3	6				
	機械工作学Ⅰ	2前	1									1
	機械設計製図Ⅰ	2後	1					3				
	機構学	3前	1				1					1
	工業力学	3通	2				1					
	ロボット製作実習	3後	2					4				
	制御基礎実習	3前	1				2	2				
	電気回路	3前	1					1				
	計測工学	3後	1				1					
	機械設計製図Ⅱ	3後	1					1				
	機械設計製図Ⅲ	4通	2					1				
	工学実験	4通	4				6	11	1			
	小計(12科目)	—	—	21	0	0	6	11	1	0	0	兼1
専門科目 (機械ロボティクス系)	材料工学	3通		2			2					
	材料力学	3通		2		1	1					
	メカトロニクス	4前		2			1					
	設計工学	4後		2			1					
	機械力学Ⅰ	4後		2			2	1				
	熱力学Ⅰ	4前		2			1					
	流体工学Ⅰ	4前		2		1						
	流体工学Ⅱ	4後		2		1						
	ロボット工学Ⅰ	5前		2			1					
	制御工学Ⅰ	5前		2			1					
	電磁気学	4前		2		1						
	電子工学	4後		2		1						
	電子回路	4後		2		1						
	熱力学Ⅱ	4後		2			1					
	伝熱工学	5前		2			1					
	生産システム工学	5前		2			1					
	航空宇宙工学	5前		2		1	2					
	マイクロコンピュータ	5前		2		1						
	デジタル回路	5前		2		1						
	ロボット工学Ⅱ	5後		2		1						
制御工学Ⅱ	5後		2			1						
機械力学Ⅱ	5前		2			2	1					
機械工作学Ⅱ	5前		2		1							
機械工作学Ⅲ	5後		2			1						
小計(24科目)	—	—	0	48	0	6	10	0	0	0	兼0	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文・社会科学系科目	基礎国語Ⅰ	1通	2				1					
	基礎国語Ⅱ	2通	2				1					
	応用国語	3通	2			1	1					
	実践国語	4後	2			1						
	地理総合	1通	2			1						
	歴史総合	2通	2				1					
	公共	3前	1					1				
	倫理学	4後	2					1				
	長野・信濃と文学(長野学)	4前		2		1						
	アジアの中の長野(長野学)	4・5前		2		1						
	象山学(長野学)	4・5前		2			1					
	長野の思想(長野学)	4・5前		2				1				
	信濃の美術(長野学)	4・5前		2								1
	東洋史	4・5後		2		1						
	社会哲学	4・5後		2				1				
	日本社会史	4・5後		2			1					
	法学	4・5後		2								1
	国際経済学	4・5後		2								1
小計(18科目)	-	-	15	20	0	2	2	1	0	0	0	兼3
自然科学系科目	基礎数学A	1通	2			1	2					1
	基礎数学B	1通	4			1	2					
	化学Ⅰ	1通	2			1	1					
	化学Ⅱ	2通	2			1	1					
	微分積分Ⅰ	2通	4			2	1					
	線形代数Ⅰ	2通	2									1
	線形代数Ⅱ	3前	1			2						
	微分積分ⅡA	3通	2			1	1					
	微分積分ⅡB	3後	1			1						
	確率統計Ⅰ	3後	1			1	2					
	数学特論	4後		2				1				
	ベーシックサイエンスラボ	1後	1			3	2					
	物理Ⅰ	2通	2				1					
	物理Ⅱ	3通	2			1						
	地球科学(長野学)	5前	2			1						
小計(15科目)	-	-	28	2	0	6	5	0	0	0	0	兼2
外国語系科目	グローバルエンジニア基礎演習Ⅰ	1後	1			1	1					
	グローバルエンジニア基礎演習Ⅱ	2通	2			3	2					1
	総合英語Ⅰ	1通	4			1	2					
	コミュニケーション・グラマーⅠ	2前	1			1						
	総合英語Ⅱ	2通	4			1	1					
	コミュニケーション・グラマーⅡ	3通	2				1					
	総合英語Ⅲ	3通	2			1	2					
	Expressing Opinions	4前	2				1					
	中国語	4後		2								1
	ハングル	4後		2								1
実践英語	4後		2			1						
小計(11科目)	-	-	18	6	0	5	5	0	0	0	0	兼3
スポーツ科学系科目	保健体育Ⅰ	1通	2			1	1		1			2
	ウェルネス・アウトドア	1後	1				1		1			1
	保健体育Ⅱ	2通	2				1					1
	保健体育Ⅲ	3通	2			1	1					
	スポーツⅠ	4前	1			1	1					
	スポーツⅡ	5後	1			1	1					
	アウトドア演習(長野学)	4・5前		1		1	1					
	ウィンタースポーツ(長野学)	4・5後		1		1	1					
小計(8科目)	-	-	9	2	0	1	1	0	1	0	0	兼2

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	キャリア・芸術系科目	ZUKUDASEゼミ	1前	1			11	10	1	1		1
		芸術	1後	1								2
		小計(2科目)	—	2	0	0	11	10	1	1	0	兼3
	留学生科目	日本語	3通	2								1
		日本語事情	3通	2			1	1				
	日本語コミュニケーションスキル	4前	2								1	
	小計(3科目)	—	6	0	0	1	1	0	0	0	兼1	
専門科目(全系共通)	共通専門科目	ものづくり基礎工学	1通	2			10	10	1	3		1
		ものづくり基礎実験	1通	2			8	10	1	4		
		エンジニアリングデザイン入門	2前	1			3	2				
		ベクトル解析	4後	2			1	1				
		フーリエ解析	4前		2		1	1				
		複素関数論	4後		2		1					
		確率統計Ⅱ	4前		2			2				
		応用物理Ⅰ	4前	1			1					
		サイエンスラボ	4前	1			3	2				
		応用物理Ⅱ	4後	2			1					
	エンジニアリングデザイン実践	4通	4			9	10		1			
	実務訓練A	4通		1								
	実務訓練B	4通		2								
	サーバ構築演習	4・5後		1		1						
	データサイエンス応用	5前		2		1						
	英語プレゼンテーション基礎	4・5前		2			1					
	キャリア演習	5後		2								
	海外研修	5後		2								
	特別学修	5後		2								
	卒業研究	5通	8			20	20	2	4			
	小計(20科目)	—	23	20	0	23	25	2	4	0	兼1	
サイエンス科目	情報リテラシー	1前	1			2	2		2			
	情報処理入門	2前	1						1			
	ネットワーク基礎	3前	1						1			
	データサイエンス入門	4前	2			1						
	小計(4科目)	—	5	0	0	2	2	0	2	0	兼0	
副専攻科目	ロボット工学概論	4・5前		2		1						
	航空工学概論	4・5前		2		1	2					
	数値計算法概論	4・5後		2			1					
	環境生態学概論	4・5前		2			1					
	環境都市工学概論	4・5後		2			1					
	環境防災学概論	4・5後		2		1						
	自然エネルギー概論	4・5前		2					1			
	電気工学概論	4・5前		2		1						
	デジタル回路概論	4・5後		2		1						
小計(9科目)	—	0	18	0	5	5	0	1	0	兼0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目（情報エレクトロニクス系）	情報エレクトロニクス系 基礎科目	プログラミング基礎	2後	1			1						
		電気回路Ⅰ	2通	2			1	1					
		論理回路Ⅰ	2後	1			1						
		論理回路Ⅱ	3前	1			1						
		電磁気学Ⅰ	3通	2			1	1					
		マイクロコンピュータ	3通	2			1						
		情報エレクトロニクス実験Ⅰ	2通	2			9	5	1	2			1
		情報エレクトロニクス実験Ⅱ	3通	4			10	5	1	2			
		情報エレクトロニクス実験Ⅲ	4通	4			10	5	1	2			
		情報エレクトロニクス実験Ⅳ	5前	2			9	5	1	2			
	小計(10科目)	—	21	0	0	10	5	1	2	0		兼1	
	情報エレクトロニクス系 電気コース専門科目	電気電子計測	3通		2		1						
		電子物性工学	3後		1			1					
		電気回路Ⅱ	3通		2				1				
		電気回路Ⅲ	4前		2		1						
		電磁気学Ⅱ	4前		2			1					
		電子回路	4通		4		1						
		電力工学	4後		2		1						
		電気機器	4前		2		1						
		電気電子製図	4前		1				1				
		半導体工学	4前		2			1					
		パワーエレクトロニクス	4後		2		1						
		ワイヤレス伝送	4後		2		1						
		自動制御	5前		2		1						
		電気電子材料	5前		2			1					
		高電圧工学	5後		2					1			
		電気電子応用	5後		2		1						
		デジタル通信	5前		2			1					
		電気法規	5後		2		1						
	小計(18科目)	—	0	36	0	4	2	1	1	0		兼0	
	情報エレクトロニクス系 情報コース専門科目	アルゴリズムとデータ構造	3通		2		1						
		インターネット理論	3後		1		1						
		メディア情報処理	3後		1			1					
情報セキュリティ		3後		1		1							
オブジェクト指向		3後		1			1						
計算モデル		3後		1			1						
コンパイラ		4通		4			1						
計算機アーキテクチャ		4後		2		1							
シミュレーション		4前		2		1							
集積回路設計		4前		2			1						
オペレーティングシステム		5前		2			1						
画像処理		5前		2		1							
ソフトウェア工学		5通		4			1						
情報数理		4前		2			1						
情報理論		4後		2			1						
デジタル電子回路		5前		2			1						
システム工学		5後		2		1							
小計(17科目)	—	0	33	0	3	4	0	0	0		兼0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目 (機械ロボティクス系)	基礎科目 機械ロボティクス系	工作実習	2通	4			2	2					
		機械工作学Ⅰ	2前	1				2					
		機械設計製図Ⅰ	2後	1				1					
		機構学	3前	1			2						
		工業力学	3通	2			1	1					
		ロボット製作実習	3後	2				4					
		制御基礎実習	3前	1			1	3					
		電気回路	3前	1				1					
		計測工学	3後	1			1						
		機械設計製図Ⅱ	3後	1				1					
		機械設計製図Ⅲ	4通	2				2					
		工学実験	4通	4			5	12	1				
	小計(12科目)	—	21	0	0	6	12	1	0	0	兼0		
	専門科目 (機械ロボティクス系)	専門科目 (機械ロボティクス系)	材料工学	3通			2		2				
			材料力学	3通			2		1	1			
			メカトロニクス	4前			2			1			
			設計工学	4後			2			1			
			機械力学Ⅰ	4後			2			2			
			熱力学Ⅰ	4前			2			1			
			流体工学Ⅰ	4前			2		1				
			流体工学Ⅱ	4後			2		1				
			ロボット工学Ⅰ	5前			2			1			
			制御工学Ⅰ	5前			2			1			
			電磁気学	4前			2		1				
電子工学			4後			2		1					
電子回路	4後			2		1							
熱力学Ⅱ	4後			2			1						
伝熱工学	5前			2			1						
生産システム工学	5前			2			1						
航空宇宙工学	5前			2		1	2						
マイクロコンピュータ	5前			2		1							
ディジタル回路	5前			2		1							
ロボット工学Ⅱ	5後			2		1							
制御工学Ⅱ	5後			2			1						
機械力学Ⅱ	5前			2			1						
機械工作学Ⅱ	5前			2		1							
機械工作学Ⅲ	5後			2			1						
小計(24科目)	—	0	48	0	6	10	0	0	0	兼0			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目 (都市デザイン系)	都市デザイン系基礎科目	測量学基礎	2前	1			1						
	都市デザイン実験実習Ⅰ	2後	2				1		1				
	地球・生命科学	2前	1			1							
	構造力学Ⅰ	2後	1				1						
	測量学応用	3前	1			1							
	地理情報システム	4後	1				1						
	コンクリート構造学Ⅰ	3後	1			1							
	水理学Ⅰ	3通	2			1							
	土質工学Ⅰ	3通	2				1						
	材料学	3通	2			1							
	都市デザイン実験実習Ⅱ	3通	2			1	1						
	都市デザイン設計製図Ⅰ	3前	1			2							
	小計(12科目)	—	17	0	0	6	3	0	1	0	兼0		
	都市デザイン系専門科目	都市デザイン実験実習Ⅲ	4通	4			2	3		1			
	構造力学Ⅱ	3通		2			1						
	水理学Ⅱ	4通		2		1							
	土質工学Ⅱ	4通		2			1						
	計画数理学	4通		2		1							
	コンクリート構造学Ⅱ	4前		1		1							
	鋼構造学	4後		2			1						
	都市デザイン設計製図Ⅱ	4通		2		1							
	建設環境衛生学Ⅰ	4後		1			1						
	建設環境衛生学Ⅱ	5前		1			1						
	構造力学Ⅲ	4前		1			1						
	都市計画	5前		2		1							
	交通工学	5前		2			1						
	施工特論	4後		2		1	2						
	都市デザイン実験実習Ⅳ	5前		2		2	3		1				
都市デザイン特論	4集		1		1								
建築設計製図Ⅰ	4後		1		1								
建築史	4後		2		1								
建築計画	4前		2		1								
環境生態学	5後		2			1							
環境アセスメント	5前		2		1						1		
環境水工学	5前		2		1								
環境防災学	5前		2		1								
都市デザイン設計製図Ⅲ	5後		2			1							
耐震工学	5後		2		1								
建築法規	5後		2		1								
建築環境	5前		2		1								
CAD	5前		2		1								
建築設計製図Ⅱ	5前		1		1								
小計(28科目)	—	4	49	0	6	3	0	1	0	兼1			
合計(212科目)		—	169	236	0	34	31	3	5	0	兼15		
卒業要件及び履修方法													
共通科目(一般科目)から75単位以上(必修科目72単位, 選択科目3単位以上), 全系共通専門科目(共通専門科目, データサイエンス科目, 副専攻科目)から36単位以上(必修科目28単位, 選択科目2単位以上, 副専攻科目6単位以上), 専門科目から46単位以上(必修科目21単位, 選択科目25単位以上)を修得し, 167単位以上修得すること。													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

- ・授業担当者の見直しの理由により、「基礎国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授0」から「教授0」「准教授1」に変更。
- ・非常勤講師担当科目調整の理由により、「基礎数学A」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・担当准教授辞任及び授業担当者の見直しの理由により、「保健体育Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」「助教0」「兼任1」から「教授1」「助教1」「兼任2」に変更。
- ・同理由により、「ウェルネスアウトドア」の開講時期を「1前」から「1後」に、専任教員等の配置を「教授1」「助教0」「兼任0」から「教授0」「助教1」「兼任1」に変更。
- ・同理由により、「ZUKUDASEゼミ」の専任教員等の配置を「教授12」「准教授11」「助教0」「兼任0」から「教授11」「准教授10」「助教1」「兼任1」に変更。
- ・授業担当者の見直しの理由により、「情報リテラシー」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授0」「助教1」から「教授2」「准教授2」「助教2」に変更。
- ・同理由により、「ものづくり基礎工学」の専任教員等の配置を「教授11」「准教授5」「助教1」「兼任0」から「教授10」「准教授10」「助教3」「兼任1」に変更。
- ・同理由により、「ものづくり基礎実験」の専任教員等の配置を「准教授6」「講師3」「助教1」から「准教授10」「講師1」「助教4」に変更。
- ・同理由により、「情報エレクトロニクス実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授10」「准教授6」「兼任0」から「教授9」「准教授5」「兼任1」に変更。
- ・科目区分の見直しの理由により、「サーバ構築演習」「データサイエンス応用」「英語プレゼンテーション基礎」「キャリア演習」「海外研修」「特別学修」の科目区分を「副専攻科目」から「共通専門科目」に変更。
- ・開講時期の見直しの理由により、「情報数理」「情報理論」をそれぞれ「5前」「5後」から「4前」「4後」に変更。
- ・同理由により、「建設環境衛生学（5通、2単位）」を「建設環境衛生学Ⅰ（4後、1単位）」と「建設環境衛生学Ⅱ（5前、1単位）」に変更。これにより、「合計（211科目）」から「合計（212科目）」に変更。
- ・専任教員の昇任により、「エンジニアリングデザイン実践」「データサイエンス入門」「データサイエンス応用」「情報エレクトロニクス実験Ⅰ～Ⅳ」「アルゴリズムとデータ構造」「インターネット理論」「地球・生命科学」「水理学Ⅰ・Ⅱ」「環境アセスメント」「環境水工学」「都市デザイン実験実習Ⅲ・Ⅳ」の准教授担当を教授担当に、「エンジニアリングデザイン実践」「ロボット製作実習」「制御基礎実習」「機械設計製図Ⅱ」「工学実験」の講師担当を准教授担当にそれぞれ変更。各小計および合計欄もあわせて変更。
- ・なお、エンジニアリングデザイン実践については届出時の専任教員等の配置の数値の誤記をそれぞれ「教授5」「准教授11」から「教授7」「准教授10」に修正。

【令和5年度】

- ・令和4年度からの授業担当者の見直しの理由により、「基礎国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授0」から「教授0」「准教授1」に変更。
- ・専任教員の昇任により、「公共」「倫理学」「長野の思想」「社会哲学」の講師担当を准教授担当に変更。
- ・令和4年度からの授業担当者の見直しの理由により、「基礎数学A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・専任教員の退職および授業担当者の見直しの理由により、「基礎数学B」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「兼0」から「教授0」「准教授1」「兼2」に変更。
- ・専任教員の退職の理由により、「線形代数Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」「兼0」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・同理由により、「微分積分ⅡB」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更。
- ・授業担当者の見直しの理由により、「化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授0」「准教授1」に変更。
- ・同理由により、「化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更。
- ・同理由により、「微分積分Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」から「教授1」「准教授2」に変更。
- ・同理由により、「ベーシックサイエンスラボ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・同理由により、「物理Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・同理由により、「グローバルエンジニア基礎演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更。
- ・専任教員の退職および授業担当者の見直しの理由により、「グローバルエンジニア基礎演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授2」「兼1」から「教授0」「准教授3」「兼4」に変更。
- ・授業担当者の見直しの理由により、「総合英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」から「教授2」「准教授1」に変更。
- ・同理由により、「総合英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「兼2」に変更。
- ・専任教員の退職および採用と開講時期の見直しにより、「ウェルネス・アウトドア」を「1後」から「1前」に変更。
- ・専任教員の退職および採用の理由により、「保健体育Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」「兼1」から「教授1」「兼0」に変更。
- ・同理由により、「ウェルネス・アウトドア」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更。
- ・同理由により、「保健体育Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」「助教0」「兼1」から「教授1」「助教1」「兼0」に変更。
- ・授業担当者の見直しおよび専任教員の昇任の理由により、「ZUKUDASEゼミ」の専任教員等の配置を「教授12」「講師1」から「教授10」「講師0」に変更。
- ・授業担当者の見直し、専任教員の昇任および採用の理由により、「ものづくり基礎工学」の専任教員等の配置を「教授11」「講師1」から「教授8」「講師0」に変更。
- ・同理由により、「ものづくり基礎実験」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・授業担当者の見直しの理由により、「エンジニアリングデザイン入門」の専任教員等の配置を「教授3」「助教0」から「教授2」「助教1」に変更。
- ・授業担当者の見直しおよび専任教員の昇任の理由により、「情報リテラシー」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・同理由により、「情報処理入門」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授0」「講師0」「助教1」から「教授2」「准教授1」「講師1」「助教0」に変更。
- ・授業担当者の見直しの理由により、「プログラミング基礎」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・同理由により、「電気回路Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・開講時期の見直しにより、「論理回路Ⅰ」を「2後」から「2前」に変更。
- ・専任教員の退職および授業担当者の見直しの理由により、「論理回路Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・授業担当者の見直しの理由により、「情報エレクトロニクス実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」「准教授5」「講師1」「助教2」から「教授1」「准教授1」「助教1」に変更。
- ・専任教員の退職および授業担当者の見直しの理由により、「電気回路Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
- ・同理由により、「電気電子製図」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・同理由により、「機械工作Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」「兼0」から「准教授0」「兼1」に変更。
- ・同理由により、「機構学」の専任教員等の配置を「教授2」「兼0」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・同理由により、「工業力学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・同理由により、「機械設計製図Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・同理由により、「機械力学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授2」から「教授1」「准教授0」に変更。
- ・同理由により、「機械工作Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・授業担当者の見直しの理由により、「工作実習」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授2」から「教授3」「准教授6」に変更。
- ・同理由により、「機械設計製図Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」に変更。
- ・専任教員の昇任により、「都市デザイン実験実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・授業担当者の見直しおよび専任教員の昇任により、「地球・生命科学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授2」に変更。
- ・専任教員の昇任により、「エンジニアリングデザイン実践」「制御基礎実習」「機械力学Ⅰ」「工学実験」「ロボット工学Ⅰ」「機械力学Ⅱ」「集積回路設計」「デジタル電子回路」「ソフトウェア工学」「情報エレクトロニクス実験Ⅱ～Ⅳ」「ものづくり基礎工学」「ものづくり基礎実験」「地球・生命科学」「建設環境衛生学Ⅰ～Ⅱ」「都市デザイン実験実習Ⅰ・Ⅳ」「環境生態学」「環境生態学概論」「卒業研究」の准教授担当を教授担当に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
89 科目	122 科目	0 科目	211 科目	89 科目 []	123 科目 [1]	0 科目 []	212 科目 [1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当無し
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当無し
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{211} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	寄宿舎新営のため (4)			
	校舎敷地	48,521 50,536㎡	0㎡	0㎡	48,521 50,536㎡				
	運動場用地	35,244㎡	0㎡	0㎡	35,244㎡				
	小 計	83,765 85,780㎡	0㎡	0㎡	83,765 85,780㎡				
	そ の 他	15,450 13,435㎡	0㎡	0㎡	15,450 13,435㎡				
	合 計	99,215㎡	0㎡	0㎡	99,215㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
	(17,269㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(17,269㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	38室	3室	49室	4室 (補助職員 0人)	2室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	工学科		85 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	購入及び廃棄のため (4) 購入及び廃棄のため (5)	
	工学科	80,000 [10,300] (75,715 [9,154]) (74,910 [9,147]) (74,348 [9,141])	130 [60] (129 [59]) (128 [59])	2 [2] (1 [1])	850 (802)	3600 (3,502)	0 (0)		
	計	80,000 [10,300] (75,715 [9,154]) (74,910 [9,147]) (74,348 [9,141])	130 [60] (129 [59]) (128 [59])	2 [2] (1 [1])	850 (802)	3600 (3,502)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	1,655㎡		110 席		74,000 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	2,255㎡		武道館		弓道場				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を**赤字で見え消し**修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に**赤字で記入**してください。
 なお、昨年度の報告において**赤字で見え消し**した部分については、**見え消しのまま黒字**にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学 学 校 名 称	長野工業高等専門学校										平均入学定員超過率(7倍以下の学科数)	0	平均入学定員超過率(1.15倍以上の学科数)	0	収容定員充足率(7割以下の学科数)	0	収容定員充足率(1.15倍以上の学科数)	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AO期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考					
	年	人	年次人	人		倍		倍	倍	年度	年度							
工学科	5	200	4年次若干名	1000	準学士(工学)	1.02	-	1.03	-	-	令和4	長野県長野市 大学徳間716						
機械工学科	5	-	4年次若干名	-	準学士(工学)	-	-	-	-	-	昭和38	同上	令和4年度より学生募集停止					
電気電子工学科	5	-	4年次若干名	-	準学士(工学)	-	-	-	-	-	平成17	同上	同上					
電子制御工学科	5	-	4年次若干名	-	準学士(工学)	-	-	-	-	-	平成4	同上	同上					
電子情報工学科	5	-	4年次若干名	-	準学士(工学)	-	-	-	-	-	平成1	同上	同上					
環境都市工学科	5	-	4年次若干名	-	準学士(工学)	-	-	-	-	-	平成6	同上	同上					

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
 (様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。)
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
 なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合は、「-」としてください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<工学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		氏名等略

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目名を記入してください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【令和4年度】

変更内容等略

【令和5年度】

変更内容等略

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
50	25
名	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
34	31	5	3	73	0	34	32	1	6	73	0
(36)	(31)	(3)	(5)	(75)	(0)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
34	31	5	3	73	0	34	31	5	3	73	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、限可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
63	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{73}{73} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{73} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1		氏名等略											
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)									
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)					
1	人	必修	7	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	5	科目
		選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	9	科目	計	2	科目	計	0	科目	計	7	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1		氏名等略					
2		氏名等略					
3		氏名等略					

合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)										
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)						
3	人	必修	20	科目	必修	20	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	5	科目	選択	5	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	25	科目	計	25	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)										
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)						
4	人	必修	27	科目	必修	22	科目	必修	0	科目	必修	5	科目
		選択	7	科目	選択	5	科目	選択	0	科目	選択	2	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	34	科目	計	27	科目	計	0	科目	計	7	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - \textcircled{3} \text{合計}(D) + (F)}{(2) - \textcircled{2} \text{設置時の計画}(A)} = \frac{4}{73} = \boxed{5.47} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

- (注) ・ (3) -①、(3) -②で**赤字**で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
- ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1		氏名等略											
2		氏名等略											
合計			後任補充状況の集計										
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)						
2	人	必修	7	科目	必修	3	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	7	科目	計	3	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

退職教員の担当予定科目を、新規採用の専任教員で代替している。学生への周知は、時間割及びシラパスへの掲載により行っている。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
認 可 時 (令和3年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年度)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4) (5)」と記載してください。
 - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工学科>

(1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- ・ 教員の資質の維持向上に関する取り組みは、教育改善委員会および教務委員会が担当している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 教育改善委員会は年間6回程度開催されている。
（教員8名が委員として参加している。他の業務との重複により委員会に1～2名の欠席がある場合もあるが、ほぼ全員が出席している）
- ・ 教務委員会は年間15回程度開催されている。
（教務主事が委員長を務め、他に教務主事輔として教員3名、委員として教員4名が参加している。他の業務との重複により委員会に1～2名の欠席がある場合もあるが、ほぼ全員が出席している）

c 委員会の審議事項等

- ・ 教育改善委員会は、教育の改善にかかわる審議・計画・実施を行うなかで、教員の資質向上に関してはFD研修会の企画・開催とその効果の点検およびその改善を行っている。
- ・ 教務委員会は、教育全般にかかわる審議・計画・実施を行うなかで、教員の資質向上に関しては授業アンケート調査の計画と実施、授業公開の計画と実施、教育改善委員会と連携したFD研修会の計画・実施等を行っている。

② 実施状況

a 実施内容

- ・ FD研修会
- ・ 授業公開（教員相互の授業参観）
- ・ 授業評価アンケート調査
- ・ 新任教員のための研修会

b 実施方法

- ・ FD研修会：大講義室における対面講義形式とオンライン形式の併用
- ・ 授業公開（教員相互の授業参観）：前期と後期にそれぞれ1週間の参観期間をもうけ、各教員は必ず1科目以上の授業を参観する。参観教員は報告書を提出し、授業担当者に感想等をフィードバックする。
- ・ 授業評価アンケート調査：各教員ごとに前期および後期の担当授業それぞれ1科目について、グーグルフォームを用いて学生に対して授業評価アンケート調査を行っている。調査結果を教員にフィードバックし、教員からの回答を学生に開示している。
- ・ 新任教員のための研修会：4月に教務主事、学生主事、寮務主事、専攻科長、総務主事、研究主事が新任教員研修を実施している

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 実施している。6月および12月

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 教員は自分のアンケートの結果表を受け取り、結果に対する自己評価や教員コメントを結果表に記入したうえで結果表を学生に公開している。

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・設置の趣旨・目的は「近年はグループプロジェクトを実行する上では複数の工学分野を融合させて実現する場面もあり、分野横断的に学ぶ機会も有効である。さらには、地域の問題を解決するために、地域の事をよく知り、地域が抱えている諸問題を理解して、学んだことを活かすことが必要になってきている。そこで、既存の5学科を1学科3系（情報エレクトロニクス系、機械ロボティクス系、都市デザイン系）へ再編して、分野横断科目や副専攻科目、長野学を中心としたリベラルアーツ教育を容易に履修できる体制を作る。」である。令和5年度は設置2年目であり、既存の5学科を「工学科」の1学科に再編し、令和5年度は1年生204名、2年生209名でカリキュラムを計画通り実施している。2年次よりの各系への配属に際して、数度の希望調査などを通じて説明が行われている。調査結果から、1年次開講「ものづくり基礎工学・基礎実験」での各分野の学習により各系の特徴を把握していることが確認できている。一方で、より深く知りたいとの意見も寄せられており、今後の対応に反映していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和4年度自己点検評価表を令和5年3月下旬に公表した。

b 公表方法

- ・令和4年度自己点検評価表を令和5年3月下旬に本校ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和7年に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和5年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。